※令和４年度以降入学生用

学校番号	403

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校　精選言語文化　（第一学習社）						
副教材等	古典アチーブ１（桐原書店）　見て覚える読んで解ける　古文単語 330（文英堂） 基礎から学ぶ　解析古典文法（桐原書店）　基礎から学ぶ　解析古典文法　演習ノート（桐原書店） プレミアムカラー国語便覧（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「言語文化」では、近現代の小説・詩歌などの文学的な文章と古典文学（古文・漢文）を学習します。多様な文学作品の学習を通して、読解力・表現力の基礎を身につけ、人生や社会について考える姿勢を養うことを期待します。そのためには、文章をじっくりと論理的に読む姿勢を身につけると同時に、こまめに辞書を引いて語彙を増やしたり、漢字の読み書きを勉強したり、基礎基本の習得が大切です。特に古典の学習では、辞書や文法書を活用し、文法の基礎や基本的な語彙の習得に努めましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指します。

(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	古文入門 ［教材］ 児のそら寝（宇治拾遺物語）	a:語彙を豊かにする。歴史的仮名遣いなどの文語のきまりを理解する。 b[読]:古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。 c:古語と現代語の意味の変化を理解して、調べたり説明したりしようとしている。積極的に説話を読み味わい、話のおもしろさを伝えようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	古文入門 ［教材］ 絵仏師良秀（宇治拾遺物語）	a:語彙を豊かにする。品詞の違いなどの文語のきまりを理解する。 b[読]:説話から良秀の特異な言動を読み取り、内容や展開を的確に捉えて、古文における人物造形のおもしろさを読み取る。 c:文の構成単位を理解し、文を文節や単語に分けようとしている。積極的に説話を読み、叙述に基づいて人物造形のおもしろさを捉えようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	小説 ［教材］ 夢十夜（夏目漱石）	a:常用漢字を文や文章の中で活用する。語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b[書]:作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。 c:「夢」という設定の中での判断やその根拠を捉え、内容及び作品世界を解釈して説明しようとしている	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	歌物語 ［教材］ 筒井筒（伊勢物語）	a:語彙を豊かにする。用言の活用など、文語のきまりを理解する b[読]:歌物語では感動の中心が歌にあることを理解し、内容や展開を的確に捉える。 b[書]:「大和物語」と読み比べ、共通点と相違点をまとめる。 c:歌物語に積極的に親しみ、和歌が物語で果たす意味を捉えようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	随筆 ［教材］ 中納言参りたまひて（枕草子）	a:語彙を豊かにする。助動詞などの文語のきまりを理解する。 b[読]:自由に記述された随筆を読んで、当時の人々の生活感覚や興味の対象を知り、ものの見方・考え方を理解する。 c:作品に表れたものの見方・考え方や美意識を積極的に理解し、自分の考えを伝え合おうとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	詩 ［教材］ 一つのメルヘン／I was born	a:常用漢字や語彙の知識を豊かにする b[[話／聞]:詩独特の表現方法や構成などを理解し、作品に託されたメッセージを読み取る。 c:象徴的な表現を読み取り、詩のイメージを自分事として共有し、考えたことを積極的に話し合おうとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
2学期	漢文の学習 訓読に親しむ ［教材］	a:漢文を訓読するための基礎知識として、返り点・助字・再読文字などを知る。 b[話／聞]:我が国の言語文化についての理解を深めるために、古典としての漢文を読むことの意義を知る。 c:漢文訓読の基礎知識を積極的に身につけ、漢文が我が国の言語文化と不可分の関係にあることを理解しようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表･レポート 振り返りシート
	故事成語 ［教材］ 漁夫之利	a: 訓読のきまりを理解する。故事成語の由来となった話を読み、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解する。 b[書]: 作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈し、現代の出来事に当てはめてみる。 c: 故事成語の由来となった話を積極的に読み、わかった内容を工夫してまとめようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表･レポート 振り返りシート
	史伝 ［教材］ 先従隗始	a: 訓読のきまりを理解する。「先従隗始」の由来と現代の意味の違い、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解する。 b[読]:史伝という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 c:積極的に史伝の特徴を理解し、たとえ話における論理を説明しようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表･レポート 振り返りシート
	漢詩 ［教材］ 送元二使安西／春望	a: 語彙や漢詩のきまり、作品の歴史的・文化的背景を理解する。 b[読]: 表現や技法（押韻や対句）に留意して漢詩を鑑賞し、古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを読み取る。 c: 漢詩のきまりを進んで理解し、よまれた情景や心情を説明しようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表･レポート 振り返りシート
	小説 ［教材］ 羅生門	a:常用漢字を文や文章の中で活用する。語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b[読]: 下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、下人の置かれた状況や老婆の語る論理が下人の心理に与えた影響を読み取る。 c: 登場人物の行動や心理を読み解き、内容や展開を捉え、下人の置かれた状況や老婆の語る論理が下人の判断にどのように影響したか、説明しようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表･レポート 振り返りシート
	日記	a:語彙を豊かにする。助詞などの文語のきまりを理解する。	定期考査 小テスト	発問評価 定期考査	授業態度 発表･レポート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 門出／帰京（土佐日記）	b[読]: 我が国最初の日記文学を読んで、作品に表れている批評や諧謔の精神と、亡児追憶の心情を捉え、内容を解釈する。 c: 日記文学を読み、執筆意図などについて積極的に批評したり討論したりしようとしている。	ノート提出	課題の提出	振り返りシート
	随筆 ［教材］ ある人、弓射ることを習ふに／丹波に出雲といふ所あり （徒然草）	a:語彙を豊かにする。敬語などの文語のきまりを理解する。 b[読]:『枕草子』とは異なる思索的な随筆を読んで、作者の批判的精神が提示するものの見方や考え方を具体的に読み解く。 c:本文中に表れた作者の批判・教訓・感動などを積極的に読み取り、考えたことを伝え合おうとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	短歌・俳句 ［教材］ その子二十（短歌）	a:我が国の言語文化に特徴的な、短歌の表現の技法とその効果について理解する。 b[話／聞]:我が国の伝統文化の一つである短歌の鑑賞のしかたを理解し、近代を代表する歌人の作品を味わい、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 c:短歌の形式や表現を進んで理解し、作品に表れている情景や心情を鑑賞し、自分のものの見方、感じ方を豊かにしようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
3学期	軍記物語 ［教材］ 木曾の最期（平家物語）	a:語彙を豊かにする。敬語などの文語のきまりを理解する。 b[読]: 軍記物語という文章の種類を踏まえて、作品に表れている無常観や武士の生き方を捉え、内容を解釈する。 c: 歴史的背景を踏まえて本文を読んで、作品の世界観を理解して、自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	和歌・俳諧 ［教材］ 旅立ち（奥の細道）	a::語彙を豊かにする。文語のきまりを理解する。 b[読]:句に感動の中心がある俳諧紀行文という文章の種類を踏まえて、作品に表れている作者の人生観や旅の意味と言った、ものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 c:俳諧紀行文の特徴を積極的に理解し、作者の感じ方や考え方を捉えようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	小説 ［教材］ 城の崎にて	a:常用漢字を文や文章の中で活用する。語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b[書]: 小説という文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などを的確に捉	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ ［教材］	え、作者のものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。 c: 作品に表れている死生観を捉え、内容を解釈しようとしている。			

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　[古典]　…　（　４０　）時間

・読むこと　[近代以降の文章]　…（　２５　）時間